

## 市長コメント

国道429号は、福知山市と丹波市を結ぶ重要な道路であり、昔から福知山市と丹波市を行き来する生活道路として地域に親しまれてきました。しかし、現況幅員が狭くつづら折りの道路であるため、普通車のすれ違いすら困難な状況です。

このような状況の中、福知山市と丹波市の地域住民組織が連携して設立された「国道429号（福知山青垣間）改修促進合同協議会」と福知山市と丹波市で設立した「国道429号（福知山丹波間）改修促進同盟会」とで、国道429号榎峠バイパスの早期事業化を求めて、アピール活動等や要望活動に取り組んできました。

この度、国土交通省の令和2年度予算が公表され、国道429号榎峠バイパスの事業化がついに決定しました。長年にわたり取り組んでこられた地域の皆さんの熱い思いと官民一体となって要望してきた本事業が、事業化という成果に結びついたことは、まさに歓喜に耐えない思いです。

この間、各関係機関・関係者の皆さまには、大変な御尽力を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。

今後につきましては、福知山市といたしましても、事業を実施していただく京都府・兵庫県と一体となって、国道429号榎峠バイパスの早期完成に向けて、全力で取り組んでまいります。

令和2年4月1日

福知山市長 大橋 一夫